

出雲市は市制施行20年を迎えました



平成17年3月22日に旧出雲市・平田市・佐田町・多伎町・湖陵町・大社町の2市4町が合併して「新出雲市」が誕生し、平成23年10月1日には斐川町が合併して、現在の出雲市となりました。市制施行20周年の節目にあたり、3月22日、「出雲市市制施行20周年記念式典」を出雲市民会館で開催しました。

式典には、島根県副知事をはじめ、多くの来賓が出席し、関係者や市民など約550人が参加しました。

また、長年にわたり市政の発展に尽くされた個人・団体の功績を称えるため、式典にあわせて功労者表彰を行い、感謝の意を表しました。

これまでの20年間の歩みを振り返るとともに、さらなる市政発展をめざすため、本市は、「縁結びのまち」という出雲の魅力を最大限に発揮し、次の輝かしい未来に向けて、市民の皆さまとともに取り組んでいきます。

20年のあゆみ 平成17年(2005)～令和7年(2025)

平成17年(2005)

- 3月 新「出雲市」誕生
- 10月 平田環状線が全線開通

平成18年(2006)

- 3月 市民憲章「出雲市民の誓い」を制定
- 7月 平成18年7月豪雨災害

平成19年(2007)

- 7月 出雲科学館理科学習棟完成
- 12月 国道9号出雲バイパス全線開通

平成20年(2008)

- 6月 アイルランド国ダンレアリー・ラスダウン市と友好交流都市協定締結

平成21年(2009)

- 2月 市役所新庁舎が開庁
- 3月 神門通り交通広場オープン
- 4月 長岡市政スタート
- 11月 山陰道斐川IC-出雲IC間開通

平成22年(2010)

- 2月 出雲西消防署庁舎開庁
- 4月 出雲弥生の森博物館開館
- 6月 出雲大社境内遺跡出土品が国の重要文化財に指定

平成23年(2011)

- 1月 トキの分散飼育開始
- 10月 出雲市と斐川町が合併

平成24年(2012)

- 7月～11月 神話博しまね開幕

平成25年(2013)

- 4月 向陽中学校開校
- 5月 出雲大社「平成の大遷宮」本殿遷座祭
- 6月 斐伊川放水路竣工

平成26年(2014)

- 3月 国道431号東林木バイパス全線開通
- 10月 「ご当地婚姻届」サービス開始

平成27年(2015)

- 3月 FDA「出雲一名古屋線」就航

平成28年(2016)

- 4月 さくら小学校開校



新「出雲市」誕生
(平成17年3月)



平成18年7月豪雨災害
(平成18年7月)



出雲市と斐川町が合併
(平成23年10月)



出雲大社「平成の大遷宮」
本殿遷座祭(平成25年5月)



斐伊川放水路竣工
(平成25年6月)



日が沈む聖地出雲
日本遺産に認定
(平成29年4月)



トキの放鳥候補地に選定
(令和4年8月)



出雲だんだんとまとアリーナオープン
(令和6年4月)



山陰道出雲IC-多伎IC間 開通
(令和7年3月)

平成29年(2017)

- 4月 多伎小学校開校
- 4月 日が沈む聖地出雲
日本遺産に認定
- 7月 住民票等のコンビニ交付
サービス開始
- 12月 島根半島・宍道湖中海
ジオパークが日本ジオパーク
に認定

平成30年(2018)

- 2月 記録的な豪雪
- 4月 島根県西部地震

平成31年・令和元年(2019)

- 3月 山陰道「多伎・朝山道路」
開通
- 7月 トキ一般公開スタート

令和2年(2020)

- 4月 新型コロナウイルス感染症
緊急事態宣言

- 5月 出雲ナンバー交付開始
- 7月 大社消防署新庁舎完成

令和3年(2021)

- 4月 朝陽小学校開校
- 4月 飯塚市政スタート
- 5月 ゼロカーボンシティ宣言
- 7・8月 大雨災害による浸水被害
や地滑り被害
- 10月 国営緊急農地再編整備事業
「宍道湖西岸地区」 起工

令和4年(2022)

- 2月 出雲日御碕灯台が国の
重要文化財に指定
- 3月 日御碕サテライトオフィス
オープン
- 4月 新出雲エネルギーセンター
本稼働
- 8月 トキの放鳥候補地に選定

令和5年(2023)

- 4月 NPO法人ミライビジネス
いずも設立
- 5月 ㈱PeopleCloud 設立
- 11月 「Izumonomado」 オープン

令和6年(2024)

- 2月 平田行政センター新庁舎
供用開始
- 4月 出雲だんだんとまとアリーナ
オープン
- 7月 大雨災害により日御碕地区
で道路崩落
- 8月 大社高校野球部
甲子園ベスト8
- 11月 斐川行政センター新庁舎
供用開始

令和7年(2025)

- 2月 いずも縁結びPAY 運用開始
- 3月 山陰道出雲IC-多伎IC間開通

被表彰者のご紹介(敬称略)

特別感謝状



森山 健一

島根県議会議員として9期36年の永きにわたり地方自治振興に尽くし、その間、同副議長及び同議長を歴任するなど、県政の場で精力的な活動を展開するとともに、本市発展のために多大なる貢献をした。

文化栄誉賞



今岡 英樹

大相撲立行司として平成31年初場所から第41代式守伊之助を務め、令和5年12月には行司最高位の第38代木村庄之助を襲名した。大相撲出雲場所の開催に尽力するなど、地域活性化や相撲文化の伝承に多大なる貢献をした。

スポーツ栄誉賞



和田 毅

プロ野球の第一線で22年の永きにわたり投手として活躍し、日米通算165勝を挙げたほか、主要タイトルを獲得し、市民に大きな夢と感動を与えた。和田毅杯少年少女野球大会の開催や入院中の子どもたちを訪問するなど地域に貢献した。



三木 拓也

車いすテニス選手として国際大会で輝かしい成績を収めたほか、パラリンピック4大会連続出場を果たし、パリパラリンピックでは男子ダブルスで銀メダルを獲得し、市民に大きな希望と感動を与えるなど、障がい者スポーツの振興に尽力した。

特別功労表彰



長岡 秀人

旧平田市、合併後の新出雲市で計14年の永きにわたり市長を務め、「大好き☆出雲！」を合言葉に各施策を推進し、人口減少対策や観光・産業の振興、財政の健全化などに取り組み、市政発展に尽力した。



三吉 庸善

出雲商工会議所副会頭、会頭及び名誉会頭を永きにわたり務め、経営改善普及事業の推進をはじめ、観光振興、地域の特色を活かした地域振興事業を推進した。出雲市商工団体協議会を設立し、本市の商工業発展に尽力した。



大谷 厚郎

平田商工会議所副会頭、会頭及び顧問を永きにわたり務め、経営改善普及事業の推進をはじめ、観光振興、地域の特色を活かした地域振興事業を推進した。県立平田高校と連携協定を締結し、地域活性化と人材育成に取り組んだ。



長岡 秀治

斐川町商工会副会長、会長及び顧問を永きにわたり務め、経営改善普及事業の推進をはじめ、観光振興、地域の特色を活かした地域振興事業を推進した。ビジネスサポートひかわ及びミライビジネスいずもの理事長として尽力した。



今岡 一朗

出雲観光協会会長を永きにわたり務め、一般社団法人化への移行を実現し、出雲観光協会の活性化に尽力した。着地型旅行商品の企画や販売を手掛け、観光客のニーズに対応するなど、本市の観光振興発展に多大な貢献をした。



中筋 豊通

島根県建設業協会会長、全国建設産業団体連合会副会長などの要職を永きにわたり務め、社会基盤の整備を支える建設業の経営改善及び技術向上、環境・安全対策の推進、人材確保・育成などに精力的に取り組み、建設業界の発展に尽力した。



今岡 余一良

出雲市建設業協会会長などの要職を永きにわたり務め、建設業の経営改善及び技術向上や地域における経済・雇用を支えるとともに、活力あるまちづくりに資する社会基盤整備の推進、風水害に対する緊急対応や復旧工事に尽力した。



加藤 哲夫

出雲医師会顧問、島根県医師会会長及び顧問を永きにわたり務め、医師会・公的病院・保健所とともに「出雲・平田・簸川地域医療対策協議会」を創設し、地域医療推進の基盤を構築し、地域医療の発展に多大な貢献をした。



木村 悦子

令和6年度の日本マスターズ水泳短水路大会において、95歳から99歳までの女子平泳ぎ50m、100m、200mの3種目で世界新記録を樹立した。水泳に真摯に取り組み、記録に挑戦する姿は、市民に勇気と大きな感動を与えた。



出雲市合併記念式典等で、これまで特別功労・自治功労・功労表彰等の表彰を受けた方(団体含む)は、市のホームページに掲載しています。左記の二次元コードからご確認ください。

自治功労表彰

部門 議会

- 大谷 良治
- 岸 道三
- 湯浅 啓史
- 寺本 淳一

部門 行政委員等

- 河瀬 京子
- 河原 基
- 落合 光啓
- 原 邦男
- 大樋 一男
- 石橋 正伸
- 勝部 武
- 原 量範
- 多久和淑子
- 鹽野 裕士
- 鈴木 二郎
- 高見 睦哉
- 周藤美代子
- 岸 広子
- 岡 光夫
- 中間 敦司
- 小倉 優子
- 山崎 幸子
- 三原 洋子
- 伊藤 絢子
- 柳樂 實
- 遠藤 玲子
- 土江三恵子
- 柳樂 忠男
- 柳樂紀美子
- 和泉 積
- 福岡 治子
- 福岡 哲男
- 竹田 裕子
- 佐藤 里美
- 坪内 栄子
- 日下ゆきえ
- 江角 英子
- 加村洋次郎
- 濱田 良江
- 福田眞智子
- 清水 康子
- 坂本多加子
- 百合田健一郎
- 高橋ミドリ
- 桑原 房俊
- 岡 定徳
- 荒木 重光
- 石田 正勝

部門 行政委員等

- 高橋 智子
- 高橋 幸男
- 石田 健一
- 田中 量子
- 錦織 元
- 加藤 章江
- 妹尾美智子
- 藪 智二郎
- 高木加津枝
- 塩飽 邦憲
- 井上 直美
- 竹内 隆
- 原 増男
- 古家 佳子
- 和田 節子
- 遠藤 充子
- 糸賀 修也
- 柳樂 眞美
- 福田 美穂
- 持田 透
- 春日 智徳
- 森本 直知
- 岩崎 知久
- 米原 誠
- 山田 康弘
- 江角 健治
- 高野 正義
- 竹内 久雄
- 矢田 光夫
- 鎌田 勉
- 矢野 薫
- 藤江 弘道
- 園山 五朗
- 坂本 弘之
- 川瀬 勇
- 三原 一郎
- 大崎 強
- 今川 和男
- 柿田 眞澄
- 三輪 淳子
- 石川 良一
- 櫻 隆之
- 平田 明子
- 遠藤婦美代
- 森山 睦子
- 花田 正信
- 須山 俊二
- 竹下 忠幸
- 吉廻 智美
- 常松 茂美

功労表彰

部門 国際交流・まちづくり

- 日本語ではなそう！ふらっと
(代表者:水野由美子)
- 出雲はぴこ会
(会長:西村順昭)
- 出雲ナイトビジネス協議会
(会長:高木隆慈)

部門 交通・ボランティア

- 阿食 薫
- 岸 幹人

部門 福祉

- 肥後 功一
- 渡部 英二
- 野津 修一
- 山本 順久
- 玉田 珠美
- 布施 礼子
- 松尾貴美子
- 渡部 晃子
- 堀江 肇
- 西尾 崇
- 深田 倍行
- 芦澤 隆夫
- 岩田 重子
- 伊藤 初枝
- 社会福祉法人金太郎の家
(理事長:阿食かをる)
- 特定非営利活動法人
たすけあい平田
(理事長:熊谷美和子)
- おたがいさまいずも
(代表者:梶野智子)
- 特定非営利活動法人
ボランティアネットたき
(理事長:立脇渉)

部門 農業・林業・観光

- 石川 寿樹
- J Aしまね斐川野菜部会
(部会長:江角典広)
- 有限会社藤増
(代表取締役会長:藤江昭雄)
- 石橋 昌憲
- 大野 靖
- 鎌田 勉
- 岩崎 壽正
- 三井 佳織

部門 教育・文化・スポーツ

- 山下 政俊
- 飯塚たか子
- 伊藤 孝子
- 濱崎 香子
- 黒目 俊策
- 株式会社フクダ
(代表取締役社長:福田弘道)
- 株式会社平岡物産
(代表取締役:平岡優澤)
- 株式会社ウシオ
(代表取締役社長:牛尾篤史)
- 公益社団法人出雲法人会
(会長:高橋英一)
- 株式会社出雲村田製作所
(代表取締役社長:谷口育男)
- 出雲王墓の里
文化財ガイドの会
(会長:小村泰久)
- 出雲弥生の森公園フレンド
クラブ
(会長:井上明男)
- 荒神谷
ボランティアガイドの会
(会長:高橋明可)
- 埴田神社青獅子舞保持者会
(会長:秋国久悦)
- 見々久神楽保持者会
(会長:石橋良男)
- 差海神事保存会
(会長:桑原茂雄)
- 神西神代神楽保存会
(会長:須谷堅治)
- 荒茅盆踊り保存会
(会長:川上雅巳)
- 宇賀神社奉納獅子舞楽神事
保存会
(会長:黒崎剛史)
- 多久神社ささら舞保存会
(会長:松本忍)
- 原田神楽保存会
(会長:長島斉)
- 差海区
(会長:島田廣)
- 須佐大宮念佛踊り保存会
(会長:竹下洋介)